

第6回 地域防災報告会

避難所施設を活用した防災教育と 地域防災活動の展開



2026年 3月7日 土 13:30-15:30

会場：信州大学教育学部附属松本小学校 体育館

松本市の指定避難所である附属松本小学校では、断水時にもスムーズに利用できるレジリエンストイレの設置をはじめ、避難所環境改善に資する機能改修を2020年に行いました。

それら施設を活用して、信州大学・株式会社LIXILでは、児童への防災教育と附属小を避難所として利用する松本市元原町会と連携した地域防災活動を継続的に支援してきました。

本報告会では、これら学校防災教育と地域防災活動の成果を発表します。

参加無料
申込不要

プログラム

- 13:30-13:40 趣旨説明
- 13:40-13:55 信州型避難所システム実働訓練報告
古越武彦（長野県NPOセンター）
- 13:55-14:10 元原町会防災訓練報告
百瀬 登（元原町会 副町会長、防災士）
- 14:10-14:25 フェーズフリーでつなぐ学校・地域・社会
～レジリエンストイレの普及と未来への展開～
杉浦 功（株式会社LIXIL）
- 14:25-14:45 休憩（レジリエンストイレ体験）
- 14:45-15:05 5年西組の防災教育の授業実践報告
5年西組児童
- 15:05-15:15 附属松本小学校の安全防災教育
田代佑夏（附属松本小学校教頭）
- 15:15-15:25 質疑応答
- 15:25-15:30 閉会挨拶



△レジリエンストイレとは？
当日は体験できます！
詳細はこちらから↓



共催：信州大学教育学部 防災教育研究センター・株式会社LIXIL・松本市元原町会
後援：長野県・長野県教育委員会・松本市・信州大学地域防災減災センター

△問い合わせ先： 信州大学教育学部 防災教育研究センター mail: kumaken@shinshu-u.ac.jp



本事業は、J-PEAKS 信州大学地域中核研究大学推進プログラム「大規模災害に対するレジリエントな水利用に向けた教育プログラムの構築」（教育学部）を活用して実施します